



冴え返り 冴え返りつつ 春半ば (西山 泊雲)

寒い日と暖かい日を交互に繰り返しながら、ようやく春が感じられる今日この頃となりました。3年生は受験も終わり、新しい生活に向けて準備を整えていることと思います。平成23年度入学者選抜関係では、2日(水)、3日(木)に本出願受付、10日(木)には学力検査、18日(金)には合格者発表を行いました。11日(金)には、姉妹校であるニュージーランドのケリケリ高校に向けて、短期留学団(生徒6名、教員2名)が出発し、25日(金)には全員元気に帰国しました。また、11日(金)午後、関東・東北地方を襲った地震と津波は、多数の犠牲者を出しました。連日報道される驚愕の内容に、あらためて、来たるべき日に備えておくことの大切さを痛感しています。また耐久高校では、生徒会、クラブ等で被災地支援の募金活動を展開しました。亡くなられた多くの方々のご冥福をお祈りするとともに、被災地の一刻も早い復興を願っています。

厳粛な中に暖かみ～卒業証書授与式

1日(月)は、多数の来賓の方にもご出席いただき、第63回卒業証書授与式を挙行了しました。国歌・校歌斉唱、学校長式辞の後、県教育委員会、県知事、PTA会長、同窓会長から、それぞれ祝辞がありました。卒業生答辞では、卒業生を代表して滝逸子さんが、耐久高校での思い出や、今まで支えてくださった方々への感謝の言葉、これからの決意などを、涙混じりに綴りました。また卒業記念寄付として、各ホームルーム教室に扇風機が贈られました。全体として厳粛さの中に暖かみのある、素晴らしい卒業証書授与式となりました。

学校生活で得たもの～特別活動体験発表会

16日(水)は、本校体育館において、特別教育活動体験発表会を行いました。学校長の挨拶の後、進路、クラブ活動、留学、修学旅行、学年発表会の各分野について、卒業生を含め12名からの発表がありました。それぞれが、受験準備と進路実現、クラブ活動と学習との両立、姉妹校での留学体験、平和学習、社会問題に対する意見発表など、各自の体験を熱く語りました。学校生活で得たさまざまなことを、生徒全員で共有することにより、各自が充実した学校生活を送ることができる契機になることを期待します。また発表会に先立って、生徒会より東日本大震災による被災者への支援の訴えがあり、全員で1分間の黙祷を行いました。

耐久高校入学に向けて～合格者説明会

22日(水)は本校体育館において、合格者説明会を行いました。教頭の挨拶の後、教務部長、特別教育活動部長、生徒指導部長、事務長から、新入生の手引にそって、入学手続きに関する説明がありました。その後PTA会長の挨拶とお願い、体育科より体操服の購入についての話がありました。説明会終了後、保護者は各地区に分かれて、役員の選考を行いました。また生徒は、制服や体操服の採寸を行いました。今後は提出書類や宿題等を仕上げ、入学式に備えてもらいたと思います。また会場を移動する際に、生徒には各クラブから、勧誘のチラシが配布されていました。

その他のトピックス

☆3月15日(火)に予定されていた1年生対象の防災実技訓練は、震災のため中止となりました。



★ 2011年4月の主な予定★

◎ 離任式	6日(水)	◎ 国際理解講演会	14日(木)
◎ 始業式・入学式	8日(金)	◎ クラブ初会合	15日(金)
◎ 対面式・クラブ紹介	11日(月)	◎ 3年・保護者進路講演会	25日(月)
◎ 身体測定	12日(火)	◎ 3年マーク模試	27日(木)、29日(土)
		◎ 遠足	28日(金)

